実務経験従事証明書

（高圧室内作業主任者免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、林業架線作業主任者免許用）

|  |
| --- |
| １　証明を受けようとする者 |
| フリガナ |  | 住所 | 〒（　　　－　　　）電話　　　（　　　）　　　 |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 | 　　 年　　月　　日生 |
| ２　証明する事項 |
| 【高圧室内作業主任者免許関係】 | 【ガス溶接作業主任者免許関係】 |
| □ | 高圧室内業務に２年以上従事した経験 | □ | ガス溶接技能講習を修了後、ガス溶接等の業務に３年以上従事した経験 |
| 【発破技士免許関係】 | □ | 学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は化学に関する学科を専攻して卒業後、１年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
| □ | 発破の補助作業の業務に６か月以上従事した経験 | □ | 普通職業訓練（金属加工系溶接科）、養成訓練（溶接科）を修了後、２年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
| 【林業架線作業主任者免許関係】 | □ | 鉄工、建築板金、工場板金又は配管の１級又は２級の技能検定に合格後、１年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
| □ | 林業架線作業の業務に３年以上従事した経験 | □ | 旧保安技術職員の規則による溶接係員試験に合格後、１年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
|  |  | □ | 専修訓練課程の普通職業訓練、専修訓練課程の養成訓練（溶接科）を修了後、３年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
|  |  | □ | 長期課程の指導員訓練を修了後、１年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
|  |  | □ | 防衛大学校を卒業後、１年以上ガス溶接等の業務に従事した経験 |
|  |  |  |  |
|  | 上記の業務に従事した期間 |  |  |
|  | 　　　年　　月　　日　から　　　　　　　　　年　　月　　日　まで |
|  | 　　　年　　　か月　 |  | （必要年数を下回っていないか十分ご注意ください。） |
|  |  |  |  |
| ３　事業者による証明 |
| 　上記１の者は上記２の経験を有することについて相違ないことを証明します。 |
| 　　年　　月　　日 |
|  |
| 事業場所在地 |  |
| 事業場名称 | 電話　　　（　　　） |
| 事業者職名・氏名 |  |
|  |  |

備考

　　事業場の倒産等により事業者による証明が不可能である場合には、実務に従事していた事業場（以下、「元の事業場」という。）の同僚であった者（以下、「証明者」という。）による証明をもって事業者証明に代えることができます。ただしこの場合にあっては、証明者の数は原則２名とし、様式中「事業場所在地」は「元の事業場所在地」、「事業場名称」は「元の事業場名称」、「事業者職名・氏名」は「証明者の現住所、連絡先（勤務先）電話番号、氏名」と読み替え、それぞれの証明者について本人確認証明書の添付が必要です。